

<自然保護の現場を見る>



2014（平成26）年 9月14日（日）

東日本大震災以来、海岸の津波対策については深刻な問題です。また、相模湾では海岸浸食対策も大きな課題です。

一方、海岸には海岸の生態系があり、砂浜から松林にかけての植生は独特の景観を作っており、希少種も存在します。これらを保全することは防災対策になることもあり、また矛盾することもあり得ます。レクリエーションも含めて海岸利用のあり方を考え、将来のビジョンを市民と共有することは大事なことです。

施策に関わる県担当者から説明を受けたり、現地を見て考える機会良い機会となることと思います。

- 日程** 9：00 小田急江ノ島線鵜沼海岸駅集合  
9：30 引地川河口部から鵜沼海浜公園見学（津波対策を考える）  
10：30 辻堂海浜公園や辻堂浄化センター（辻堂南部公園）見学  
12：00 神奈川県藤沢土木事務所汐見台庁舎（休憩・昼食）  
13：00～ 県担当者の話を伺いながら圃場や海岸林を見る  
15：00～ 県担当者から説明
- ・相模湾海岸管理のあらまし
  - ・意見交換 将来のビジョン、市民が協力できる活動について
- 16時終了

**持ち物** 昼食 飲み物 天候によって雨具 歩きやすい履き物

**参加費** 1000円（保険代 資料 イヤホンガイド使用料）

**参加申込** はがき、メール、FAX のいずれかで 同行者皆さんの①氏名 ②年齢 ③住所 ④連絡できる電話番号 を書いて下記に

**〆切り** 9月10日（水） 又は定員に達したとき

//////  
NPO法人 神奈川県自然保護協会 〒243-0816 厚木市林 5-15-10

Eメール nacs-kana-office01@eco-kana.org 問い合わせ先電話&FAX 046-222-2356

